

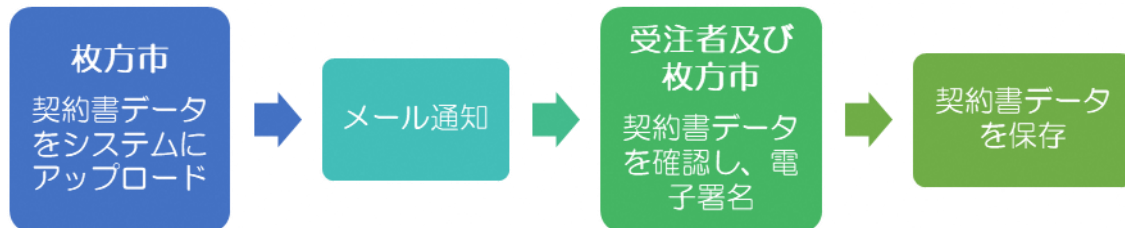
クラウド電子契約サービスでDX推進

来年4月から全庁的に本格運用開始

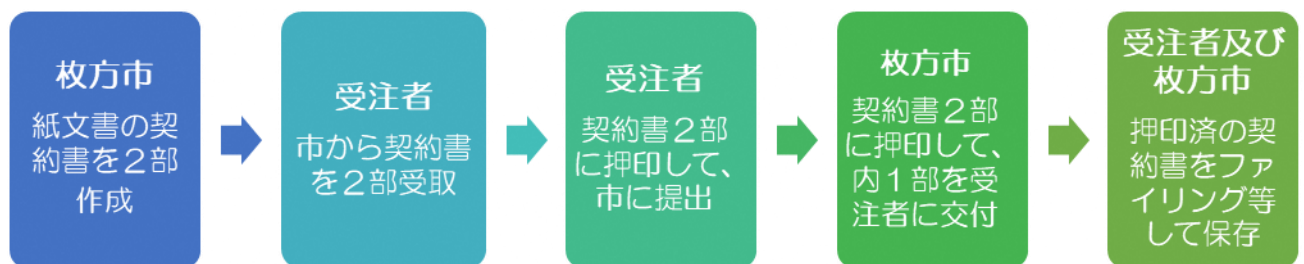
市は10月1日から、ウェブ完結型クラウド電子契約サービスを試行導入している。同サービスでは、記名・押印した紙文書に代えて、電子署名をした電子文書によって契約を締結できる。電子契約の導入は大阪府内の自治体で3例目。全庁的な本格運用開始は令和5年4月頃の予定。

★対象は契約書を交わす物品・委託・工事のうち、総務部契約課で執行する案件。受注者は押印・来庁することなく契約の締結が可能で、印紙も不要。印刷・製本・押印作業などが必要ないことから、ペーパーレス化・効率化が見込める。契約締結までの流れは以下の通り。

▼電子契約



▼従来の紙文書による契約



★システムは弁護士ドットコムが提供するクラウドサインを採用している。市の担当者は「契約事務が効率化されていることを実感している。受注者からもおおむね好評で、今後も電子契約の利用を受注者に促していきたい」と話す。

<お問い合わせ>

総務部 契約課 ☎072-841-1345 FAX : 072-841-2015